

不登校① 「未然防止と早期発見のポイント」

# 『よい子』が登校できない



親や教師にとって何の心配もなく、模範的な子として周りの人たちから評価を受けてきた「背のびしているよい子」が、突然、学校に行きにくくなることがあります。「背のびしているよい子」は、大人の手のかからない、大人の言うことよく聞く子です。大人にとって都合がよい子であるとも言えます。周囲の人によく気がつく子で、しっかりしていて頑張る子であったりします。自分のことは自分でよくできる子なので、親も教師も普段は「気になる子」でないことが多いようです。

親は、自分がしてきた苦労は我が子にはさせたくない、何とか一度しかない自分の人生を自分らしい生き方で幸福に生きてほしいと願っています。子どもを襲う不幸は取り払い、できればいい仕事に就かせて苦労せずに生きていってほしい。子を持つ親であればおそらく、そう思うはずです。

ところが、その我が子が他の子どもよりもペースが遅かったり、モジモジして引っ込み思案であったりすると、我が子を思うあまり、親はそれが自分のことのように心配でたまらなくなってしまうものです。

こういうとき、親の「期待や願い」は、「不安と焦り」にすり替わってしまいます。

子どもが必要としていないのに、ついつい口や手を出したり、時には背中を押したり、叱ったりすることにもなってしまいます。このままでは我が子は将来、幸せな人生を送れないのではないか、みんなとうまく一緒にやってはいけないんじゃないかというような不安に襲われてしまうからです。

「自分がそれほどできた方ではない」「自分はうまく育ててもらえたと思えない」という劣等感が、親自身の中にある場合、それが子どもへの期待となって現れると、さらに、子どもは小さい背中に「大きい重たい荷物」を背負い込んでしまうことになります。

このことは親も子どものためによかれと思ってやっているわけですが、その親の期待や願いによって、子どもの心理的負担が過大になってしまい、疲れ果ててしまう子どももいるということを肝に銘じておくことが必要でしょう。

「よい子」は高性能のアンテナを張り巡らせて、周りの大人達から寄せられている「期待や願い」を常に敏感にキャッチしているのです。

敏感で素直で、心優しい気配りのできる「よい子」であればあるほど、それに押しつぶされやすいことは言うまでもありません。登校できない状態になっても親や教師から登校や学習することを暗に催促されたりします。学校に行かなくてよい、学習はしなくてよいと思っている親や教師はいないわけですから、そうなると余計に子どもは、「親や教師の期待に添えない私はダメな子」と否定的に受け取ってしまい、自分の失敗や挫折感はもう口に出せなくなってしまいます。

<親の期待や願い>
「我が子には同じ苦労を…」
「我が子のためなら…」
<親の不安と焦り>
「このままでは幸せな人生が…」

「親や周囲の人に どう思われているか」 「我慢」<sub>「動けない」</sub> 「ちょっと心配」 「期待にそえない ボクはダメ…」 「言えない」 「人に合わせる」 「疲れる…」

子どもの不登校を未然に防ぎ、早期発見する ためには、まず、このような子どものこころの 状態を理解することが一つのポイントです。

子どもに対する親や教師の要求や指示は、自 分の中にある期待や願いが言語化されて現れた ものです。

親や教師が子どもに対して要求したり指示したりするとき、それが自分自身のどんな体験から発せられているのか、自分のどのような感情から発せられているのかについて親や教師が自分自身に「こころを巡らせる」ということが大切であると言えます。

<詳しくは「みえますか?子どものサイン?」を参照>

### 平成16年度の「京都夢・未来校 指定校」の紹介

平成15:16年度

小学校

国語 山城町立棚倉小学校

伝え合う力を高め、心をつなぎ合える子どもの育成

亀岡市立南つつじヶ丘小学校

確かな学力と豊かな感性をもち、生き生きと伝え合う児童の育成

社会 丹波町立丹波ひかり小学校

確かな学力を身に付け、自らめあてをもって生き生きと活動する児童の育成

福知山市立修斉小学校

自分らしく生き生きと表現する児童の育成

算数 美山町立鶴ヶ岡小学校

個が輝く学習活動の創造をめざして

京丹後市立大宮第二小学校

算数の世界を楽しみ、豊かに生きる力をはぐくむ「確かな学力」の育成

人権 精華町立川西小学校

一人一人を大切にする児童の育成を目指す人権教育の在り方

中学校

**国語** 舞鶴市立城南中学校

自ら学ぶ意欲と自ら考える態度を育成する授業の研究

岩滝町宮津市中学校組合立橋立中学校

生徒一人一人の「主体的に伝え合う」能力と態度の育成

数学 長岡京市立長岡中学校

学力及び学習状況の的確な分析による一人一人の実態に応じたきめ細かな指導の充実

理科 城陽市立北城陽中学校

確かな学力を付けるための指導方法や指導体制の工夫改善

生徒の豊かな活動を通して進める道徳・心の教育

#### 平成16:17年度

小学校

国語 福知山市立惇明小学校

確かな学力を身につけ、豊かに伝え合う児童の育成 ~自ら学ぶ力を育てる国語科授業の創造を通して~

京丹後市立佐濃小学校

言葉を通して自ら考える児童の育成

~一人一人の学びを大切にした国語科の研究~

算数 日吉町立胡麻郷小学校

基礎学力が身につく算数科授業の創造 -学びのしつけを大切に-

舞鶴市立中筋小学校

「できた! 分かった! おもしろい!」 個の学びの見える算数 ~ くらしの高まりの中で ~

理科 木津町立相楽台小学校

心豊かに自ら学ぶ児童の育成

- 見通しをもち 目を輝かせて学び続ける理科学習-

道德 久御山町立御牧小学校

豊かな心をもち、たくましく実践できる児童の育成

中学校国語

亀岡市立育親中学校

「読解力」と「表現力」を高める指導を通じて、基礎・基本の学力の充実・向上をめざす。

社会 宇治市立宇治中学校

『生きる力の育成』 「生きる力」としての「学力」を高める

数学 宮津市立宮津中学校

生徒一人一人が理解したことを実感でき、考える力や確かな学力を身に付けさせる個に応じた指導の工夫

英語 大山崎町立大山崎中学校

豊かな自己表現力の育成を目指す、英語教育の実践的研究

人権 綾部市立豊里中学校

豊かな感性と豊かな人間性の育成

~自己の個性と能力を伸ばす取組の創造~

小学校 13校 中学校 10校

## 平成16年度 長期研修派遣の紹介

障	害	児			江	本	和	生	府立丹波養護学校	国立特殊教育総合研究所
				育	村	田	安	弘	府立中丹養護学校	
			教		堀	Ш	雅	文	府立与謝の海養護学校	
					三	谷		覚	府立与謝の海養護学校	府立農業大学校
					吉	田	久美	き子	府立中丹養護学校	京都教育大学特殊教育特別専攻科
					是	枝	佳	世	大山崎町立大山崎小学校	
					新	谷	恭	司	木津町立木津川台小学校	
指導・	導 方 評	法価	围	語会	小	森	志	乃	京丹後市立佐濃小学校	兵庫教育大学
			社		大	岩	洋		城陽市立富野小学校	
			数	学	安	達	秀	昭	宇治市立南宇治中学校	奈良教育大学
			理	科	開	田	浩	樹	向日市立勝山中学校	7,1,2,3,11,3,1,3
環	境	5	教	育	藤	井		郎	長岡京市立長岡第八小学校	
道	徳		教	育	小	坂	卓	男	野田川町立江陽中学校	京都教育大学
	走指導·教育				樋			肇	亀岡市立大成中学校	
国	際 :		解 教		Щ	﨑	智信		舞鶴市立与保呂小学校	奈良教育大学
	1201 -	_ '	J. 3X		中	江	ひと		<b>亀岡市立畑野小学校</b>	京都教育大学 京都大学学術情報メディアセンター
情	報	3	教	育	佐	藤	景	子	舞鶴市立余内小学校	
	TIX	`	37	13		欠米	秀	振	向日市立勝山中学校	
					乾	(///	隆	志	加茂町立泉川中学校	京都教育大学
人	棔		教	育	前	野	正	博	府立南丹高等学校	
学	杧	校 体		育		村	真	理	府立京都すばる高等学校	73. HE 37. 13. 7. 3
,	- 1/			13	伊	豆	優	子	大山崎町立大山崎小学校	㈱島津製作所
					井	上	122	徹	宇治市立木幡小学校	日本ボーイスカウト京都連盟
				等	堀	井	郁	子	城陽市立寺田西小学校	㈱髙島屋 京都店
	間遣				西西	城	誠	_	京田辺市立松井ケ丘小学校	知的障害者入所更生施設横手通り43番地「庵」
					Ш		幹	子	亀岡市立亀岡小学校	(株)大丸 京都店
					湯	浅	裕	晃	瑞穂町立瑞穂中学校	NTT西日本 京都支店
民		企	業		村	上		誠	福知山市立金谷小学校	天橋立観光協会
\ <u></u>			स	l.t-	茂	籠	のそ		宮津市立上宮津小学校	総合老人福祉施設はごろも苑
派				修	荒	田	嘉	明	京丹後市立宇川中学校	JA京都丹後
					木	村	法	満	府立山城高等学校	㈱西利
					前		良太		府立桂高等学校	ウェスティン都ホテル京都
					][	本	容	子	府立莵道高等学校	㈱俵屋吉富
					坂	田	Н	剛	府立福知山高等学校	特別養護老人ホーム第2松寿苑
					西	岡	寛	人	府立城陽養護学校	山崎製パン㈱京都工場
情				報	加	藤	真	里	府立京都すばる高等学校	京都大学学術情報メディアセンター
家		庭(	情報領		飯	田	順	子	府立莵道高等学校	京都教育大学
福		祉			枝	常	祐	子	府立南八幡高等学校	
福		祉				網	千	春	府立峰山高等学校	佛教大学
			44-4		浮櫻	井	秀	樹	宇治市立広野中学校	兵庫教育大学大学院 京都教育大学大学院
教	育大	<b>*</b>	教育	協床	南	田	高	典	府立中丹養護学校	
17	13 /\			L	神	村	聡	美	福知山市立上川口小学校	
大	学	院	学校教	教育	比	嘉	鮮	樹	八木町立八木中学校	
	_	. •	教科	数音	/\\	野	vw I	一	府立園部高等学校	
			37/1-15	בות	.1.	21		ı—	7.1 EMBINE 1 1 1V	

### 府立学校教職員のための電話相談窓口 (075) 612-3048

セクシュアル・ハラスメントに係る相談窓口・教育実践に係る相談窓口 木曜日 午後1時から午後7時まで(祝日を除く)

京 都 府 総 合 教 育 セ ン タ ー 〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町 TEL (075)612-3266 FAX (075)612-3267 企画教育部 (612-2950) 教職教育部 (612-2952) 障害児教育部 (612-2953) 教育相談室 (612-2959) ふれあい・すこやかテレホン(612-3268または3301) 毎日8:30-20:30 (祝日を除く) http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/ E-mail ed-center@kyoto-be.ne.jp

北部研修所 〒623-0012 綾部市川糸町堀ノ内 TEL (0773)43-2934 FAX (0773)43-2935 ふれあい・すこやかテレホン(0773)43-0390 月〜金 10:00-19:00 (祝日を除く) E-mail ned-center@kyoto-be.ne.jp

